

公募審査（採択）結果の公表

令和6年4月25日
経済産業省製造産業局自動車課

事業名：令和5年度補正「モビリティDX促進のための無人自動運転開発・実証支援補助金」

（採択事業者）		
事業者名	法人番号	提案価格
株式会社東急エージェンシー	6010401019178	2,319,757,000

（提案事業者名）
①株式会社東急エージェンシー

（審査委員属性）
大学教授
大学教授
大学教授
大学教授
民間企業役員
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）						
提案事業者名	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	合計
株式会社東急エージェンシー	49	37	41	45	47	219

提案事業者名	提案書の記載内容	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業規模及び事業実施期間内の事業継続性は妥当か。	実施方法等について成果を高めるための効果的な工夫が見られるか	コストパフォーマンスが優れているか。また、適正な積算が行われているか。	本事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	事業の関連分野に関する知見を有しているか。	事業を遂行するための資力、資金調達能力を有しているか。	賃上げの表明をしているか。	ワーク・ライフ・バランス等推進企業であるか。	合計
株式会社東急エージェンシー	適	29	33	31	29	29	31	37	0	0	219

（評価コメント）	
提案事業者名	コメント
株式会社東急エージェンシー	○関係者の役割分担・権限・責任関係を適切かつ明確に整理し、常に事業運営を改善すること。 ○適正な経費のもとで円滑かつ迅速な事業運営となるよう、関係者の知見を最大限に有効活用すること。 ○技術に限らず、適切な外部有識者から、間接補助事業者の選定に係る審査にとどまらず助言を受けるなどの協力を得て、事業を運営すること。 ○特に、自動運転技術の社会システム化に向けて、課題の抽出や成果・発見の前方展開についての資料収集・ヒアリング・分析に留意し、RoAD to the L4プロジェクトなど政府の他の施策との連携等を含めて事業を運営すること。